

パブリック・コメントの実施結果について

○「上三川町都市計画マスタープラン(案)」

平成28年11月22日～12月21日に、パブリック・コメントを実施しました。

その結果、下記のようなご意見等をいただきましたので、お寄せいただきました主なご意見等とそれらに対する町の考え方について、ご報告いたします。



	意見の概要	意見に対する町の考え方
1	中心市街地の活性化、エコ・コンパクトシティ、交通・防災ネットワーク、魅力ある地域作り、～らしい景観の保全など、最近流行の言葉がたくさん出てきてもっともらしく聞こえるけれど、内容は隣接市町のものとは差がない。	都市計画マスタープランは、都市計画に関する基本的な方針を示すものであり、町の上位計画である総合計画や県の上位計画である都市計画区域マスタープランに即して策定するものであります。 今後、具体的な事業計画を策定する際には、町の魅力を生かした特色あるまちづくりが進められるよう努めてまいります。
2	県道雀宮真岡線の磯岡交差点を車でよく利用するが、長年未整備の部分があり危険である。 早期に整備して欲しい。	いただきましたご意見は、今後の交通の円滑化を目指すため、国や県、交通管理者等と連携しながら事業検討の際の参考とさせていただきます。
3	少子高齢化社会で予算も限られている現状においては、実施事業の取捨選択、あるいは優先順位を付けて行っていくことが大切だと思う。 また、事業実施にあたって地域住民の意見を集約する際は、地域の中高校生からお年寄りも含めたワークショップ形式が良いのではないだろうか。	都市計画マスタープランは、まちづくりの方向性を示す役割を持つものです。 具体的な事業計画を策定する際には、地域住民の皆さんへの説明やご意見を伺う機会を適切に設けてまいります。

▶問い合わせ先＝都市建設課 都市計画係 ☎56 9140

夜間休日急患診療所・休日急患歯科診療所

- 受付は、原則終了時間の15分前までにお済ませください。
- 健康保険証や受給者証を忘れずにお持ちください。
- 夜間休日急患診療所は内科医等が小児科の診療を担当することがありますので、事前に電話をしてから来院してください。

夜間休日急患診療所(☎0285-39-8880)

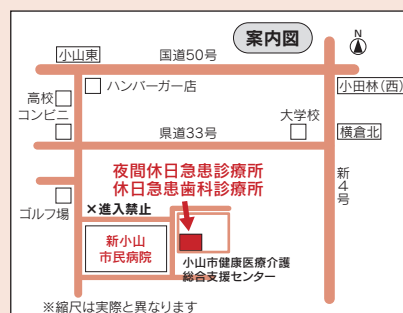
診療日	診療科目	診療時間(昼間)	診療時間(夜間)
月～土曜日	内科・小児科		午後7時～午後10時
休日	内科・小児科	午前10時～正午 午後1時～午後5時	午後6時～午後9時

休日急患歯科診療所(☎0285-39-8881)

診療日	診療時間
休日	午前10時～正午 午後1時～午後4時

※休日：日曜・祝日・振替休日・年末年始(12月31日～1月3日)

場所＝小山市神鳥谷2251-7(小山市健康医療介護総合支援センター内)



役場閉庁時(休日・早朝・夜間)の証明書の取得

印鑑登録証やマイナンバーカードを利用して、役場窓口の閉庁時でも各種証明書が取得できます。
なお、証明書の取得には事前に登録した4桁の暗証番号が必要です。

カードの種類	取得場所	取得できる時間帯	証明書の種類
印鑑登録証 ※かんぴょうのデザインの登録証のみ 	役場自動交付機 (1階ロビーに設置)	▼平日 午前8時15分～午後6時30分 ▼土・日・祝日 午前8時30分～午後5時(12月29日～1月3日、及び11月第1土曜日を除く)	・住民票の写し (本人・同一世帯員分) ・印鑑登録証明書 (登録者本人のもの)
マイナンバーカード 	コンビニエンスストア (全国のセブンイレブン、ローソン、サークルKサンクス、ファミリーマート)※マルチコピー機設置店のみ	午前6時30分～午後11時(12月29日～1月3日を除く)	・住民票の写し (本人・同一世帯員分) ・印鑑登録証明書 (登録者本人のもの) ・所得証明書 (現年度分のみ)

※証明書の手数料は全て1通200円です。

※マイナンバー記載の住民票や児童手当用所得証明書などは、役場窓口に交付申請してください。

※証明書のお取り忘れには十分ご注意ください。

▶問い合わせ先＝住民生活課 総合窓口係 ☎(56)9125

上三川の自然災害

第十一話 榛名山ニツ岳

平成26年(2014)9月26日、長野県と岐阜県の境にある御嶽山が噴火。ちょうど紅葉シーズンの土曜日で登山者も多かったことから、死者58名・行方不明者5名という多大な被害を出しました。

近くに活火山のない上三川では、このできごとを身近な話題として捉えることはできなかったかもしれません。しかし、たとえ距離が遠くても火山の爆発が上三川に被害をもたらすこともあります。

上三川から西へ約100km。群馬県の西部に有名な榛名山があります。今からおよそ1500年前、西暦500年と550年ごろ2回の噴火がおきました。

最近、古墳時代の男性がヨロイを身につけたままの状態で見つかったことで話題になったのが、この噴火です。この噴火では大規模な火砕流が発生し、ふもとのムラがのみこまれるという悲劇が起こりました。さて、このときの火山灰は西風に流され、上三川にも、もたらされました。町の中の遺跡の発掘調査で見つかることがあるこの火山灰。火山灰が農作物に被害を与えることは、今なお活発に活動している桜島を見てもわかります。

遠い昔、ここ上三川でも火山の被害を受けていた可能性は十分にあります。そしてまた、将来起る可能性も。



6世紀に火山により埋没した集落跡と榛名山